

□演習科目（研究指導科目）

科目名	スポーツ科学研究 I	2 単位
担当者	藤田紀昭、小林寛和、三井利仁、住田健、西村直記、松田有司、山本真史、吉岡隆之	
テーマ	スポーツ科学領域において修士論文を書くための方法論について学ぶとともに先行研究をレビューし、各自の研究テーマ、研究フレームを立案する。	
科目のねらい	<p><キーワード> ①スポーツ科学研究方法論 ② 先行研究 ③ 研究倫理 ④ 研究フレーム</p> <p><内容の要約> 本授業ではスポーツ科学分野における先行研究分析から、研究テーマや研究目的の設定の仕方、研究フレームの構築方法について学ぶ。また、研究テーマに関連する研究方法、データ分析の方法について学ぶ。さらに、研究者として守るべき倫理について理解し、主体的に研究を進めることができる力を身につける。</p> <p><学習目標> 1. 修士論文を作成するための基本的知識を習得し、研究テーマを決めることができる。 2. 研究倫理について理解し、説明することができる。 3. 自分の研究テーマに関わる先行研究についてレビューし、まとめることができる。 4. 自分の研究テーマに適切な研究方法について理解し、説明することができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新井博：スポーツ史分野の研究指導を行う。ヨーロッパ、アメリカ、日本を含むアジア諸国における各時代におけるスポーツの実態や普及、組織化等に関する研究を指導する。 ・藤田紀昭：スポーツ社会学、障害者スポーツ分野の研究指導を行う。障害者のスポーツを含むスポーツ事象の発生機序、意味や構造、メディア分析、歴史社会学等の研究を指導する。 ・吉田文久：スポーツ人類学分野の研究指導を行う。伝統スポーツの伝承や存続条件、各時代、社会における生活構造とスポーツ文化の関係性や変遷の実態等に関する研究を指導する。 ・小林寛和：スポーツ理学療法分野の研究指導を行う。スポーツ動作、スポーツ障害の発生機序と防止方法、スポーツリハビリテーションの方法や効果等に関する研究を指導する。 ・三井利仁：健常者および障害者のスポーツコーチング分野。健常者および障害者のコーチングの方法、コーチングに関するデータと分析、リスクマネジメントに関する研究を指導する。 ・住田健：スポーツマネジメント、スポーツビジネス分野の研究指導を行う。スポーツ組織のマネジメントに関わる諸課題、法律やファイナンス、スポーツ消費者やマーケットセグメンテーション等に関する研究を指導する。 ・西村直記：スポーツ生理学、環境生理学分野の研究指導を行う。高地環境下、寒冷環境下、暑熱環境下でのトレーニング効果や生理機能の変化、運動と熱中症や体温調節等に関する研究を指導する。 ・松田有司：身体運動学分野の研究指導を行う。身体構造と機能、スポーツバイオメカニクス、パフォーマンス分析、運動制御に関する研究を指導する。 ・山根真紀：トレーニング方法分野の研究指導を行う。各ライフステージにおけるトレーニング効果、効果的かつ安全な運動処方、女性のトレーニング等に関する研究を指導する。 ・吉岡隆之：健康教育学、発育発達学、行動科学分野の研究指導を行う。ヘルスプロモーションをふまえた発育発達、行動変容、ホリスティック等に関する研究を指導する。 	

<p style="text-align: center;">授業の 進め方</p>	<p>第 1 回 スポーツ科学研究の意義、先行研究の条件等の重要性について 第 2 回 研究者として守るべき規範及び倫理について① 第 3 回 研究者として守るべき規範及び倫理について② 第 4 回 研究構想の立て方について 第 5 回 研究構想の検討① 第 6 回 研究構想の検討② 第 7 回 先行研究のレビュー① 第 8 回 先行研究のレビュー② 第 9 回 先行研究のレビュー③ 第 10 回 先行研究のレビュー④ 第 11 回 データ分析方法の習得① 第 12 回 データ分析方法の習得② 第 13 回 データ分析方法の習得③ 第 14 回 データ分析方法の習得④ 第 15 回 データ分析方法の習得⑤</p>
<p style="text-align: center;">事前学習の内 容学習上の 注意</p>	<p>< 事前 > 授業の終了時に次回の内容を説明するので、その内容に沿って予習をする。(1 時間) < 事後 > 授業内容の復習をする。(1 時間)</p>
<p style="text-align: center;">本科目の 関連科目</p>	<p>スポーツ科学研究Ⅱ、スポーツ科学研究Ⅲ、スポーツ科学研究Ⅳ</p>
<p style="text-align: center;">テキスト</p>	<p>特に指定しない</p>
<p style="text-align: center;">参考文献</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出村慎一・山次俊介『卒業論文/修士論文の書き方』杏林書院 ・ 監修/出村慎一 編集/山下秋二・佐藤進『健康・スポーツ科学のための調査研究法』杏林書院 ・ 出村慎一『健康・スポーツ科学のための研究法』杏林書院
<p style="text-align: center;">成績評価方法 と基準</p>	<p>調査・実験分析方法の習得状況 50% 先行研究のレビュー50% 100 点満点で 60 点以上を合格とする</p>